

～下記の研究を行います～

『診療看護師（NP）の血液培養採取の手技が病院経営に与える影響についての検討』

【研究責任者】 森 寛泰

【研究の目的】 国立病院機構は、2012 年から日本 NP 教育大学院協議会による資格認定を得た診療看護師（NP）を雇用し、当院では現在 7 名の診療看護師（NP）が総合診療部、外科、心臓血管外科、循環器内科、重症集中管理部門に配置され、医師の就労環境の改善に取り組んでいます。そのため、診療看護師（NP）はこれまで医師が担ってきた診療業務をタスクシェアする機会が多く、その能力や効果を検証し国民や医療界に新しい役割で働く医療人材として理解を求めていくことが重要であると考えています。

そこで本研究では診療看護師（NP）の血液培養採取の能力を評価し、病院経営に与える経済的な効果について考察します。

【研究の期間】 研究許可日～2024 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日までに当院で血液培養採取を受けた患者さん及び血液培養を採取した診療看護師（NP）と医師

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：試料の使用はございません

情報：診療録から以下の情報を収集します。

血液培養実施件数、血液培養汚染数等

【情報収集開始予定日】 2023 年 8 月 14 日

【情報の管理責任者の氏名】 国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】 研究に伴う資金源はございません。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器

メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 チーム医療推進室 診療看護師 森 寛泰